#### 滋賀県感染症発生動向調査 感染症凋報

# 令和 5 年第 23 週(6/5~6/11)【COVID-19 情報】

#### 令和5(2023)年6月15日発行 滋賀県感染症情報センター

#### 1. コメント

- ・滋賀県の定点当たりの報告数は、増加傾向が見られます。全国的にも増加傾向が見られています。
- ・年齢別では、多くの年代で増加傾向が見られます。昨冬の流行初期には、10歳未満、10歳代から先行して増加が見られました。年齢別の動向にも注視が必要です。

### 2. COVID-19 の定点当たり報告数(全国は前週)の値

定点当たりの報告数とは、定点医療機関からの 1 週間の報告数を定点医療機関数 (COVID-19 は 60) で割った値のことで、 1 医療機関当たりの報告数のことです。(例:1 週間の報告数  $200 \div 60 = 3.33$ )

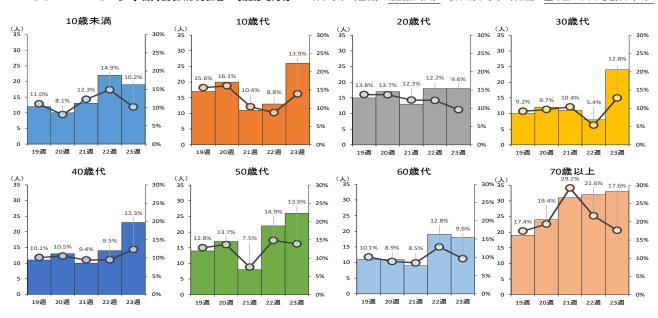
	滋賀県			保健所別										
疾病名	2週前	1週前	今週	大 津 市	草津	甲賀	東 近 江	彦 根	長浜	高島	全国 (前週)			
新型コロナウイルス感染症	1.77	2.47	3.12	4.46	2.69	2.71	2.50	3.43	2.71	2.33	4.55			

### 3. COVID-19 の年齢階級別報告数(滋賀県、今週)

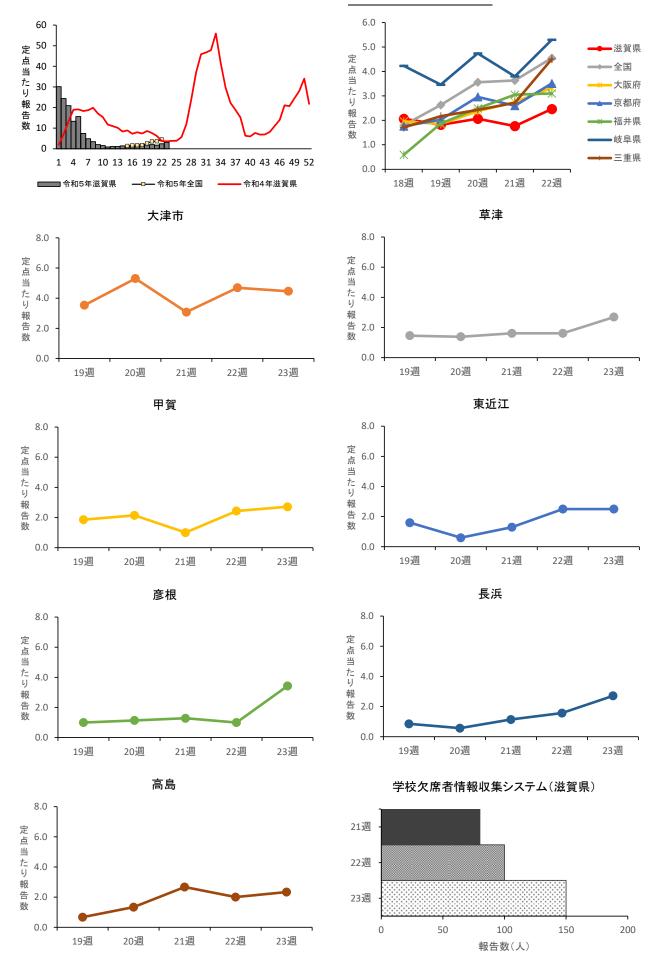
「-」:報告なし

COVID-19定点	総数	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳~
滋 賀 県 (60医療機関)	187	1	5	-	2	1	2	1	2	-	-	5	16	10	18	24	23	26	18	14	19
大津市保健所 (13医療機関)	58	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	2	5	10	13	12	6	2	4
草津保健所 (13医療機関)	35	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	2	7	3	3	5	1	6	3
甲賀保健所 (7医療機関)	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1	1	2	3	5	1	1
東近江保健所 (10医療機関)	25	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-	5	2	-	1	2	3	3	1	-	4
彦根保健所 (7医療機関)	24	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	3	7	1	1	2	1	2
長浜保健所 (7医療機関)	19	-	1	-	2	-	1	-	1	-	-	-	2	-	1	1	-	2	1	3	4
高島保健所 (3医療機関)	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	2	1	1

## 4. COVID-19 の年齢階級別推移 (滋賀県) 棒グラフ (左軸): 報告数 (人) 折れ線グラフ (右軸): 全年齢に占める割合 (%)



# 5. COVID-19 の発生動向・保健所別推移等(全国・他府県は前週まで掲載)



## 変異株にかかるゲノム解析状況について

健康危機管理課作成 6月11日時点

- ●世界的には、XBB.1.5系統が30.3%、XBB.1.9.1系統が18.2%、XBB.1.16系統が16.8%を占めている。(WHO COVID-19 Weekly Epidemiological Update Edition 146 published 8 June 2023)
- ●滋賀県ではXBB.1.5系統の検出割合が増加傾向にあるが、全国的にはXBB.1.16系統が増加傾向にある。
- ●滋賀県では、令和5年4月時点ではXBB.1.5系統(28.8%) およびBA.5系統(23.7%)が感染の主流系統となっている。
- ●XBB.1.16系統は、XBB.1.5系統よりも広がりやすく、XBB.1.5系統と同様に免疫を逃れる性質は強いが、重症度はデルタ株やBA.1系統、BA.2系統と比べて低いことが示されている。(令和5年5月9日東京大学医科学研究所、WHO XBB.1.16 Initial Risk Assessment, 17 April 2023)

